

7月例会 「若手会員によるパネルディスカッション～変化～」

7月12日 於 ㈱佐々木工作所

協和精工㈱ 山下 正起

今回、研修例会委員会による7月例会で、㈱佐々木工作所様の会社訪問並びに、機青連若手メンバーによるパネルディスカッションを行いました。

まず前半に会社訪問を行い、会員の佐々木さん、社長、専務に工場の案内や会社の概要、加工方法や社内で行われている事などを、2班に分かれてご説明いただきました。

感想としましては、社内はよく整理整頓が行き届いていて、とても工夫されているように感じました。機械も長年使われている機械であってもメンテナンスをきちりされているので、まだまだ活躍しているという事をお話いただき、とても感銘を受けました。

そして、後半では若手メンバーによる「変化」という事をキーワードにしたパネルディスカッションを行いました。

パネラーには、㈱佐々木工作所の佐々木さん、カワケイの河本さん、橋本鉄工㈱の橋本さん、コーディネーターに安田委員長というメンバーで行いました。

まず、それぞれの自己紹介を兼ねて、現在の仕事の内容や立ち位置などをお一人ずつお話していただきながら、その中で色々な悩みや苦勞している事などをお話していただきました。

ディスカッションの前半はコーディネーターを中心にパネラーの方の話聞くという雰囲気でしたが、後半には参加された会員の皆さんからも、本音で腹を割った機青連らしい議論のやり取りになり、会場は終わる頃には熱気に包まれていて、まだまだ話足りないという雰囲気の中、終了しました。

今回、パネラーとしてご登壇いただいた3名には、良い変化のきっかけになったのではないのでしょうか。そして、参加された会員の皆さんにも気付きのある例会になったように思います。

